

行政報告 | 町長

北海道社会貢献賞として無量谷隆氏が自治功労者として表彰された。平成15年から19年以上、幌延町議会議員として議会活動を積極的に続けられ、地方自治の育成発展に貢献してこれられた功績が認められた。

幌延町功労表彰については自治功労者として3名の方々を表彰した。

高橋秀之氏は町議会議員として、大平昌司氏は固定資産評価審査委員として、松永継男氏は北留萌消防組合幌延消防団長として、それぞれの分野において地方自治の振興に尽力し、町政の発展に多大な貢献をされ、町民を代表して深く感謝する。

教育行政報告 | 教育長

問寒別小中学校の学芸会は予定通り実施できたが幌延小学校と幌延中学校は新型コロナウイルス感染拡大のため延期となった。

11月は子ども議会が開催

され幌延中学校3年生の質問に町長及び教育長が答えた。また、傍聴席には幌延小学校6年生が来ており、中学3年生の立派な姿に感動していた。

また、幌延中学校を会場に幌延町内の教職員が集まり「幌延町教育研究大会」が開催され、教材研究をしっかりと行い熱心に協議していた。

スポーツ少年団活動では、10月に小平町で開催された剣道大会で幌延小学校4年生の梶朔君が見事優勝。野球少年団は10月に苫小牧市で開催された北海道学童軟式野球都市対抗戦に宗谷選抜チームの一員として出場。バレーボール少年団は11月に留萌市で開催された第42回道新カップ北海道小学生バレーボール道北地区大会に宗谷管内代表として男子の幌延ジーライズ、女子の幌延ウイングガールズが出場。また深川市で開催された第20回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会に幌延ジーライズが出場。

地域の課題をとらえて

3氏が一般質問



西澤 裕之

・野々村町長3期目の公約について

質問 ▶ 基幹産業である酪農業と商工業の取り巻く環境は非常に厳しいものと認識している。そこで、産業振興に関する公約の具体的な内容について説明を求めます。

町長 ▶ 3期目の出馬に当たり掲げた公約の全体像については、第6次幌延町総合計画との整合性を意識して作成した。産業振興の5つの施策については、本町に活力と賑わいを創ることを狙いとしている。

1つ目「農林業の振興」について、継続的に実施するものについては実施計画を確認いただきたい。新規の実施については、農業生産基盤の強化対策として、国営農地再編整備事業の着手に向けた地区調査を行う。強い農業や担い手づくり等の推進では、多種多様な農業への支援を検討するほか、本町の生乳生産量の減少を

抑える制度設計を進めたいと考えている。

また、家畜ふん尿バイオガスプラント利活用の推進については、本町酪農が厳しい状況下であることを鑑み、導入は慎重にならざるを得ないと考えるが、引き続き慎重に検討したい。

次に「商工業の活性化」については、既存事業者が第2創業や新事業を行う際に必要とする機械設備の導入等に支援する「商工業経営力強化実装支援事業」や、持続的な発展を促進するため、経営を引き継ぐ者に対して奨励金を交付する「商工業事業承継支援事業奨励金制度」を創設し対策を講じている。今後も商工会と連携を密にし、迅速かつ柔軟に対応していきたい。

次に「観光・交流人口の拡大」ですが、数年来の検討事項である「町の拠点整